

# PID シミュレータ（PIDagoras）用のデータ取得方法

## 集録条件

PID シミュレータ（PIDagoras）で使用する集録データは下記の 3 つの条件を満たしている必要があります。

- A. CSV 形式で保存されたファイル
- B. 集録データの順序：集録されたデータの順序が左列より PV 値, SV 値, MV 値
- C. 集録周期：1[s]

## 集録手順

DB600 設定ソフトで PID シミュレータ用のデータを集録するための手順を示します。

### ○集録条件の設定（データ集録）

1.機器の設定を完了し、図 1 の DB600 設定ソフト メイン画面よりデータ集録タブを選択します。①「集録データの登録」ボタンより図 2 の「集録登録データの登録」画面を開きます。

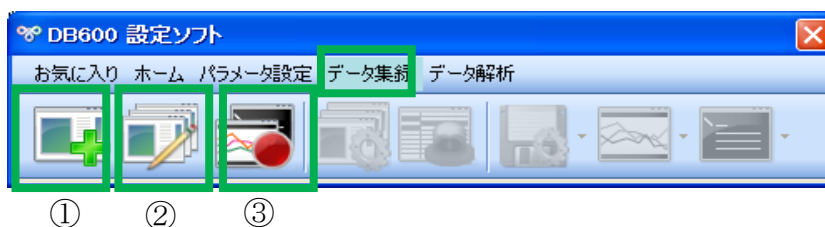


図 1. DB600 設定ソフト メイン画面（データ集録）

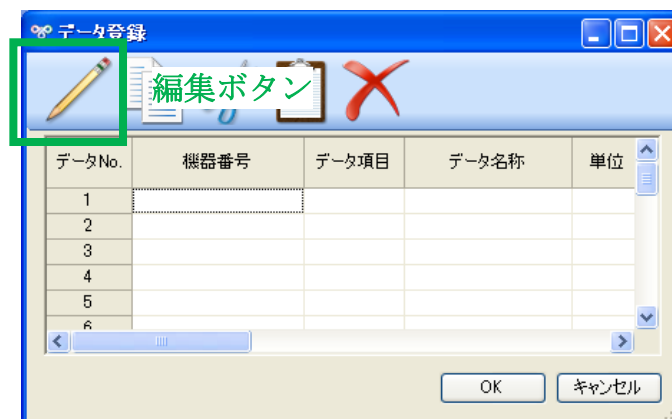


図 2. データ登録画面（初期状態）

## 2. 集録データの登録

図2の編集ボタンより、図3の「データ編集画面」を開きます。

3種類の「データ項目」がデータ No.1 より PV, SV, MV の順番で並ぶように登録を行います(図4)。

データ編集

機器番号: DB600

データ項目: SV, PV, MV

データ項目設定

フォーマット: ####

警報1: なし

警報2: なし

警報3: なし

警報4: なし

OK キャンセル

図3. データ編集画面

データ登録

データNo.	機器番号	データ項目	データ名称	単位
1	DB600	PV	PV	
2	DB600	SV	SV	
3	DB600	MV	MV	
4				
5				
6				

OK キャンセル

図4. データ登録画面 (設定完了)

## 3. 集録グループの編集

メイン画面の②「データ集録」ボタンより、図5の「グループ登録」画面を開きます。

グループ登録画面の編集ボタンを選択し図6の「グループ編集」画面を開きます。名称を設定し、登録データ一覧の機器のチェック欄の全てにチェックを入れます。

グループ登録

編集ボタン

グループNo.	名称	トレンド		データNo.	警報音声
		サンプル数	インターバル		
1	DB600 Group	21600	1		

OK キャンセル

図5. グループ登録画面



図 6. グループ編集画面

#### 4.集録開始

メイン画面より③「集録開始」ボタンを選択し、データ集録を開始します。

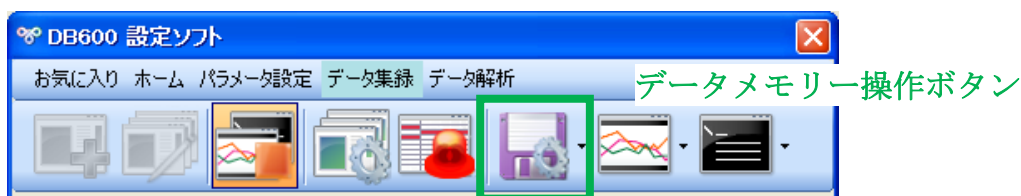


図 7. DB600 設定ソフト メイン画面（データ集録実行時）。

#### 5.データメモリー操作

図 7 のデータ集録時のメイン画面より図 8 の「データメモリー操作」画面を開きます。  
 フォルダ名称、ファイル名称を設定し、データメモリーインターバルを「1 秒」に設定します。

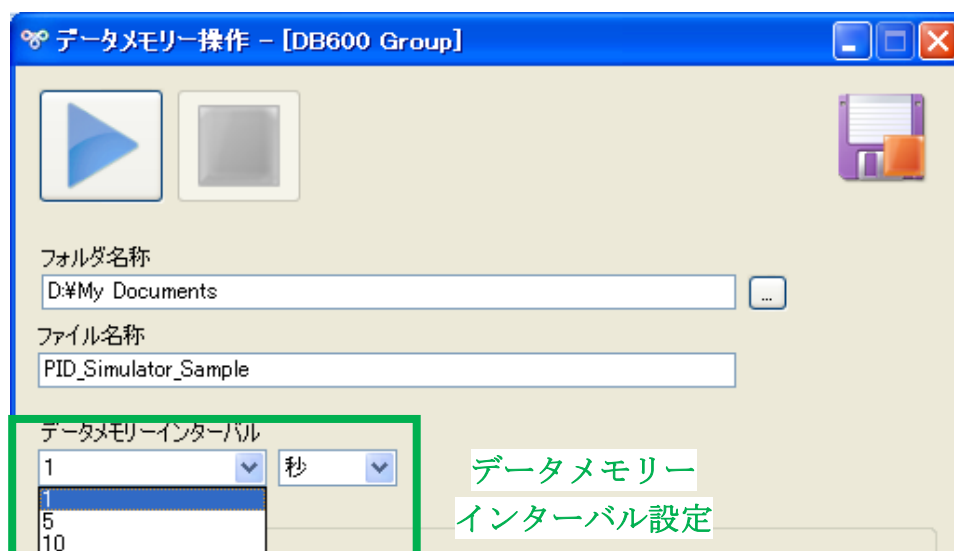


図 8. データメモリー操作画面

#### ○データ集録の実行

図 7 の「データメモリー操作」画面よりデータ集録を実行します。

## ○集録したデータの保存

データ集録の終了後に下記の手順でファイルの保存を行います。

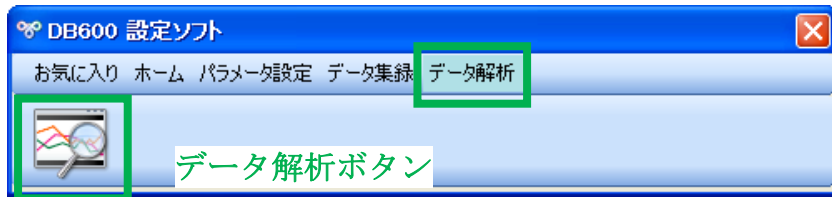


図 9. DB600 設定ソフト メイン画面 (データ解析画面)

### 1.データ解析画面

メイン画面においてデータ解析タブを選択します。「データ解析」ボタンを選択するとファイルオープンダイアログが表示されます。データメモリー操作画面で指定したフォルダ内の指定ファイルを選択します。ファイルを選択すると図 10 の「データ解析」画面が表示されます。



図 10. データ解析画面

### 2.データ一覧表示画面

データ解析画面よりデータ一覧表示ボタンを選択すると図 11 の「データ一覧表示」画面が表示されます。

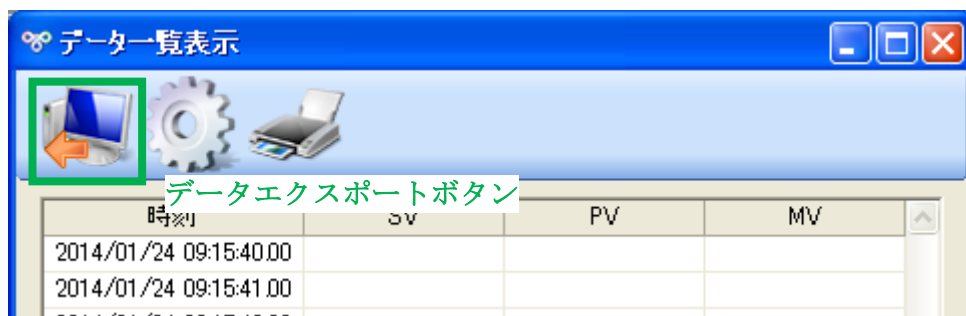


図 11. データ一覧表示画面

### 3.ファイル名を付けて保存（CSV）

データ一覧表示画面のデータエクスポートボタンより測定データのエクスポートを行います。ボタンを選択すると図 12 の「ファイル保存」画面が表示されます。ファイル名を決定し、ファイルの種類で「CSVファイル」を選択し保存を実行します。

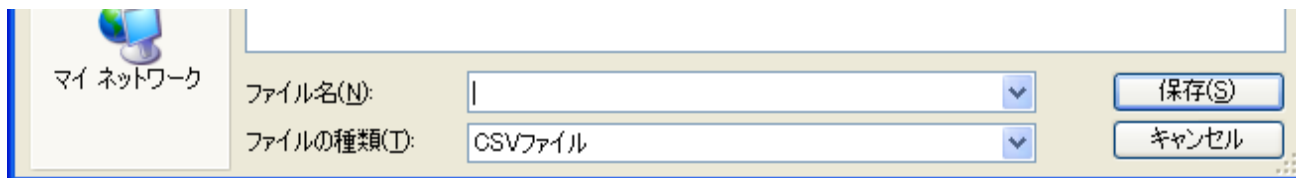


図 12. ファイル保存画面

### 4.ファイルの確認

保存したファイルを開き、データが左列より時間、PV 値、SV 値、MV 値の順番に並んでいることを確認します（集録データ例：図 13）。

	A	B	C	D	E
1		PV	SV	MV	
2	12:35.0	0	100	0	
3	12:36.0	10	100	50	
4	12:37.0	30	100	100	
...	...	...	...	...	...

図 13. 保存した CSV ファイル

以上が PID シミュレータ用のデータを集録するための設定とファイル保存の手順になります。